

## 第 25 回産業ストレス学会 概要

昨今、労働者を取り巻く環境は産業構造の変化、働き方の変化、少子高齢化や共働きの世帯の増加など大きく変化しています。このような環境の中で、仕事やそれ以外のストレスに起因すると思われるメンタルヘルス不調などの諸問題を生じている人々が増加しています。したがって職場のメンタルヘルス対策として、メンタルヘルス不調者のみならず、個人や組織に対する活性化や、不調者を出さない環境や風土づくりも含めた一次予防としての対策を行うことが労働者の健康支援として重要になってきました。

2015（平成 27）年 12 月に改正労働安全衛生法によるストレスチェック制度がスタートし、今回の学会開催時には丸二年となる、まさに「一次予防」にシフトした学際的な研究的視点から、労働者がいきいきと仕事ができる職場づくりを目指していく議論ができる時期です。そのため、本学会のメインテーマを「ストレス社会における産業保健・産業看護～一次予防へのパラダイムシフト～」と題して、この問題をさらに深く討議して参る所存です。テーマに即して、基調講演、特別講演、教育講演 3 題、ワークショップ 3 題、メインシンポジウムおよびその他シンポジウム 5 題、一般演題 44 題などを準備しております。また労働者に最も身近で、全人的に把握・理解し支援する職種である看護職にも注目し、その役割などを考えるシンポジウムも含まれております。多数の看護職にもご参加していただけることを期待しています。

## 第25回産業ストレス学会 講師略歴

### ●12月8日 ワークショップ1

テーマ：職場のセルフケア研修をより魅力的にするために、私たちには  
何ができるだろうか～睡眠衛生教育・マインドフルネスを中心に考える～

座長：稲吉 大（カウンセリングオフィス心葉）

演者：加藤 憲忠（富士電機株式会社 大崎地区健康管理センター、睡眠総合ケアクリニック代々木）

関屋 裕希（帝人株式会社 総務部 健康管理室、東京大学大学院医学系研究科 精神保健学分野）

### ●12月8日 ワークショップ2

テーマ：ストレスチェックの研修・コンサルテーションへの活用

座長・演者：種市 康太郎（桜美林大学 心理・教育系）

### ●12月8日 ワークショップ3

テーマ：若手産業保健スタッフのためのメンタルヘルス講座

座長：石川 浩二（三菱重工株式会社 大江西健康管理科）

アドバイザー：芦原 睦（中部労災病院心療内科）

事例提供：田中 伸明（九州電力株式会社 人材活性化本部 安全・保健推進グループ）  
高橋 一矩（東芝テック株式会社）

### ●12月8日 基調講演

テーマ：ストレス社会における産業保健・産業看護～一次予防へのパラダイムシフト～  
（仮）

座長：小山 文彦（東邦大学 医療センター佐倉病院 産業精神保健  
職場復帰支援センター）

神山 昭男（医療法人社団 桜メデイスン、一般社団法人 東京精神神経科診療所  
協会）

演者：西 賢一郎（ジヤトコ株式会社）

巽 あさみ（浜松医科大学医学部看護学科 地域看護学講座）

### ●12月8日 特別講演

テーマ：職場におけるメンタルヘルス対策～ストレスチェックの実施及び現状～（仮）

座長：西 賢一郎（ジヤトコ株式会社）

演者：安達 栄（厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課）

●12月8日      メインシンポジウム

テーマ：ストレス社会における産業保健・産業看護～一次予防へのパラダイムシフト～

オーガナイザー・座長：巽 あさみ（浜松医科大学医学部看護学科 地域看護学講座）

座長：西 賢一郎（ジャトコ株式会社）

シンポジスト：小林 章雄（愛知医科大学）

齋藤 政彦（大同特殊鋼株式会社）

五十嵐 千代（東京工科大学医療保健学部看護学科）

大塚 泰正（筑波大学人間系 心理学域）

●12月8日      シンポジウム1

テーマ：職場のポジティブメンタルヘルス：組織と個人の活性化に向けた手法開発  
とその効果

座長：島津明人（北里大学一般教育部人間科学教育センター）

シンポジスト：島津明人（北里大学一般教育部人間科学教育センター）

澤田宇多子（東京大学大学院医学系研究科精神看護学分野・大学院生）

堀田裕司（就実大学教育学部教育心理学科・助教）

榎谷あすか（東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野・大学院生）

●12月8日      教育講演1

テーマ：職場のメンタルヘルスのリーダーシップとイノベーション

座長：巽 あさみ（浜松医科大学医学部看護学科 地域看護学講座）

演者：川上 憲人（東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野）

●12月8日      教育講演2

テーマ：実効性のあるメンタルヘルス対策の樹立に向けて

～集団/組織のアセスメントツールの活用～

座長：鳥羽 山睦子（社会福祉法人 聖隷福祉事業団保健事業部）

演者：河野 啓子（四日市看護医療大学）

●12月9日      教育講演3

テーマ：メンタルヘルス一次予防に役立つ「職場ドック」プログラム

～精神疾患・自殺予防と労働者参加型職場環境改善～（仮）

座長：山岡 功一（医療法人社団澤記念会 神経科浜松病院）

演者：吉川 徹（労働安全衛生総合研究所（JNIOOSH）過労死等調査研究センター・統括  
研究員）

●12月9日 シンポジウム2

テーマ：一次予防への戦略として何をすべきか

～職場環境改善への具体的な取り組み方～（仮）

座長：三木 明子（筑波大学 医学医療系）

三浦 真美（三菱電機株式会社 静岡製作所）

シンポジスト：錦戸 典子（東海大学大学院健康科学研究科）

松浦 清恵（トヨタ自動車株式会社）

杉藤 素子（東海旅客鉄道株式会社 東京健康管理室）

指定発言：吉川 徹（労働安全衛生総合研究所（JNIOSH）過労死等調査研究センター・  
統括研究員）

●12月9日 シンポジウム3

テーマ：メンタルヘルス対策の Good practice-職種間連携-

座長：山本 誠（ヤマハ株式会社）

松本 順子（社会福祉法人 聖隷福祉事業団）

シンポジスト：佐藤 裕司（富士通株式会社）

鳥居 宏香（ブラザー工業株式会社）

森脇 正弘（東海旅客鉄道株式会社）

水口 要平（とうかい産業医オフィス）

●12月9日 シンポジウム4

テーマ：ストレスチェックを実施して明らかになった問題点と対応策を考える

座長：廣 尚典（産業医科大学産業生態科学研究所精神保健学教室）

高崎 正子（株式会社東芝 セミコンダクター&ストレージ社 四日市工場  
総務部健康支援センター）

シンポジスト：住吉 健一（アスモ株式会社）

渡辺 俊明（田子の浦クリニック）

吉田 契造（株式会社デンソー）

根本 忠一（公益財団法人 日本生産性本部）

堤 梨恵（三井化学株式会社大阪工場 健康管理室）

●12月9日 シンポジウム5

テーマ：地域・職域連携による効果的な自殺予防：富士モデルの仕組みと成果

座長：秋山ひろみ（東芝キャリア株式会社 健康管理室）

大久保 浩司（トヨタ自動車株式会社）

シンポジスト：内田 勝久（静岡県精神保健福祉センター）

木村 昭洋（木村内科医院）

窪田 幸久（中央公園クリニック）

小牧 榮里子（産業カウンセラー）

## 日本産業ストレス学会研修会（平成 29 年度第 2 回）

- テーマ**：地方から発信する産業ストレス対策  
■**日時**：2017 年 12 月 10 日（日）9:30 - 15:45（受付 9:10）  
■**場所**：静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 10 階会議室 1001-1, 1001-2  
（静岡市駿河区池田 79-4 東静岡駅徒歩 3 分 TEL 054-203-5710）  
<http://www.granship.or.jp/>

■**参加費**：

区 分	事前申込	当日申込
(A) 学会員	3,000 円	5,000 円
(B) 静岡県医師会会員	5,000 円	7,000 円
(C) 非会員（医師）	8,000 円	10,000 円
(D) 非会員（医師以外）	4,000 円	6,000 円
(E) 学生・大学院生	1,000 円	3,000 円

■**研修プログラム**：

- 9:30 - 10:30 職場におけるメンタルヘルス対策としての睡眠保健指導  
講師 巽 あさみ  
浜松医科大学 医学部看護学科地域看護学 教授 【専門 1 単位】
- 10:30 - 11:30 静岡の産業医が見た産業ストレスの現状  
講師 西 賢一郎  
ジャトコ株式会社 安全健康管理部 統括産業医 【専門 1 単位】
- 11:30 - 12:30 （お昼休み）
- 12:30 - 13:30 明日から職場メンタルヘルス対策で使える心理のスキル  
講師 稲吉 大  
カウンセリングオフィス心葉 代表 臨床心理士 【専門 1 単位】
- 13:30 - 14:30 EAP における職場メンタルヘルス対策 1 次予防の新たな展開  
講師 坂部 善久  
株式会社フジ EAP センター 代表取締役 【専門 1 単位】
- 14:30 - 14:45 （休憩・会場準備）
- 14:45 - 15:45 **職場環境改善の実際**  
講師 楠本 真理  
三井化学株式会社 保健師  
ファシリテーター 今村幸太郎（東京大学 特任助教）・高崎 正子（東芝四日市工場 保健師）・種市康太郎（桜美林大学 教授）・田原 裕之（安川電機産業医）・西 賢一郎（ジャトコ 産業医） 【実地 1 単位】

■**共催**：静岡県医師会

■**認定単位**：

- ①日本医師会認定産業医制度 生涯研修を申請中（プログラムの【 】は申請単位数）。
- ②日本医師会生涯研修単位として認定されます。
- ③日本産業衛生学会 産業保健看護専門家制度 研修単位を申請中。
- ④(財)日本臨床心理士資格認定協会の研修ポイントになります。臨床心理士教育・研修規定別項第 2 条(4)に基づき、参加者は 5 時間の参加で 2 ポイントとなります。

■**申込方法：**

1. 以下の情報を明記の上、事務局（jajsr-office@accelight.co.jp）までメールにてお申し込み下さい。

**タイトル：平成 29 年度第 2 回研修会参加申し込み**

**本文：① お名前（フリガナ）**

**② 参加者区分（A）～（E）のいずれかをご記載下さい。**

**③ お電話番号**

日本医師会認定産業医制度をご希望の方は以下の内容も追加下さい。

**④ 産業医認定番号**

**⑤ ご所属の地区医師会**

**⑥ ご所属の医療機関名・企業名**

2. メールでの参加お申し込みから一週間以内に、郵便局備え付けの払込取扱票をご利用の上、以下の振替口座に参加費のお振込みをお願い致します。参加費は参加者区分によって異なりますので、お間違いのないようお振込み下さい。

**郵便振替口座番号：02750-9-54171**

**名称：日本産業ストレス学会**

※備考欄に、「平成 29 年度第 2 回研修会参加費」と明記下さい。

ご入金を確認次第、事務局よりご連絡いただいたメールアドレスに参加費ご納入確認の連絡を致します。そのご連絡をもって、参加お申し込み完了となります。

■**事前申込受付期間：**2017 年 8 月 21 日（月）～ 2017 年 11 月 30 日（木）

（定員 200 名。定員になり次第、締め切ります。その場合、当日受付はございません。）

■**申込・問合せ先：**日本産業ストレス学会事務局

〒113 - 0033 東京都文京区本郷 4 - 1 - 5 石渡ビル 5F 株式会社アクセライト内

TEL：03-6801-5106 FAX：03-6801-6091 E-mail:jajsr-office@accelight.co.jp